

勝山高校生の声(Voice)をお届け！！

平成 27 年 5 月 22 日発行

岡山県立勝山高等学校

★ TEL (0867) 44-2628

http://www.katuyama.okayama-c.ed.jp/

高勝高 Voice

第 1 号

大学入試 合格報告(平成26年度末)

国公立大学合格者 41名

京都大(1) 東京外国語大(1) 岡山大(2) 岡山県立大(2) 広島大(2) 山口大(2)

島根大(4) 香川大(3) 愛媛大(2) ほか

私立大学合格者 144名

慶應大(3) 明治大(2) 中央大(3) 早稲田大(2) 同志社大(3) 関西大(2) 関西学院大(1)

近畿大(4) 京都産業大(4) 甲南大(2) 龍谷大(2) 清心女子大(7) 美作大(7) ほか

()内の数字は合格者数を表しています。

合格体験記

今春勝山高校を巣立っていった卒業生たちが、在校生に向けて残したアドバイスや応援する言葉の一部をご紹介します。



私が高校で一番努力した科目は英語です。入学当時は英語がとても苦手でしたが、予習復習をきちんとすることで英語力が身につきました。私はサッカー部に所属していたので、週末が忙しく勉強時間を確保するのが、難しかったのですが、バスでの移動時間に単語を覚えたりしていました。部活をしている人は特にメリハリをつけて勉強することが重要です。小休憩を挟むことで集中できる人もいます。いろいろな先輩の勉強法を実践してみて、自分にあった勉強法を見つけてください。私は1年の時から予習は欠かさずするようにしました。そうすることで自分のわからない部分を把握でき、授業の効率も向上したと思います。

先生方の言うことは必ず役に立ちます。まずはやってみてください。苦しいときは笑って過ごす大学生活をイメージして頑張ってください。

徳島大学 総合科学部 人間文化学科 前田 望



私は高校に入って、勉強量の多さに驚き、毎日の授業の早いスピードについていくのがやっとでした。私は吹奏楽部に入っていた上に、寮生活をしていたので、時間の制限もそれなりにありました。そんな中でも、私が胸を張って“3年間頑張った！！”と言えることは“予習”と“課題”です。嫌だなとか楽したいなあとか思うこともありました。自分のために“予習と課題を自分の力でやる！”というのを3年間続けました。

勉強漬けの日々が嫌になったり、辛くなったりすることもあったし、上手いかわなくて悔しい思いをすることもありました。それでも本番まで頑張れたのは一緒に頑張る友達、いつでも話を聞いてアドバイスをくださる先生方、応援してくれる周りの人たち、支えてくれる家族がいたからだと思います。本当に感謝しています。

みなさんも、これから進路選択や受験に向けて、大変なこともたくさんあると思いますが、友達や先生方をしっかり頼って頑張ってください。特別な受験勉強をする必要はないと思います。毎日の予習や課題の積み重ねが大切です。私もそうやって積み重ねた3年間があったからこそ、第一志望に合格できたのだと思っています。みなさんの進路実現を応援しています。

静岡県立大学 国際関係学部 国際言語文化学科 広本 穂花



私は怠けやすい性格で、1, 2年生の頃はだらだらとした生活を送ることも多くありましたが、月日が経つのは早く、あっという間に気付けば3年生になっていました。本当に焦りました。そのような中、私が大切にしたのは授業でした。自分で勉強するよりも、各教科の大事な点が分かるからです。生活リズムを整えていたことも良かったと思います。学習時間と休憩時間を決めていることで、めりはりがついて、集中力も高まりました。

私は志望大学に合格できて良かったと思っています。結果もちろん大切ですが、その希望する結果を得るために努力するということがもっと大切だと感じています。高校での受験勉強はそのような意味でもとても大切だと感じました。

岡山大学 環境理工学部 環境数理学科 磯田幸佑

受験は団体戦だ！

勝山高校の進路指導は、生徒教員が一丸となつての団体戦です。進路選択のための面談はもちろん、面接練習、小論文指導など個別で徹底的に行われています。また、自習室などの学習環境も整っています。